



# ビア ジャーナリスト アカデミー

## 第6期生 / 第7期生 同時募集

(隔週1回3ヵ月間)

(2日間集中コース)

### 今なぜ、ビアジャーナリストが必要なのか？

1995年の地ビール解禁以後、日本のビール文化は多様化している。さらに近年は多くの消費者やメディアが「クラフトビール」を取り上げ、注目を浴びている。個人ブログやツイッター、Facebookの一般化により、誰もが自由に情報やオピニオンを発信できるようになった。

これはありがたい反面、なかには憶測だけで書いた曖昧な内容や、下調べや取材をせぬまま書き連ねた無責任なものも見うける。たとえば、苦いビールの好例であるインディア・ペールエールの感想が「苦すぎて不味い」と書かれたブログなどである。また、逆に、ビールの知識や情報は正確だが文章が稚拙で読みづらく、内容が伝わらないものもみうける。

まことに残念である。しかし、これはある意味チャンスとも考えられる。

情報を発信しようとしている人（伝えようという情熱のある人）に、足りていない部分（知識、表現力）をプラスすれば...。 正確でわかりやすいビールの情報がさらに多くの人々に伝わるに違いない。

ビアジャーナリスト・アカデミーは、情熱のある人が「ビールの正しい知識」と「豊かな表現力」を得ることが出来る場所である。ビールに深い愛情を持っているあなた。ビールの素晴らしさを多くの人々に広めたいと考えるあなた。ここに集い、共に学ぼうではないか。 明日のビアジャーナリストとして羽ばたくあなたの参加を待っている。



日本ビアジャーナリスト協会会長  
ビアジャーナリストアカデミー学長



ビア ジャーナリスト アカデミー  
学長 藤原ヒロユキ

1958年、大阪生まれ。大阪教育大学卒業後中学教員を経てイラストレーターに。ビール好きが高じて、ビールに関する資格を各種取得。

ワールドビアカップやグレートアメリカンビアフェスティバルなど国際ビアコンテストの審査員も務める。

料理も得意でビールと料理の相性にも詳しく、多くのレストランや有名シェフとのペアリング企画も多数展開。また主な著書には、著書「知識ゼロからのビール入門」(幻冬舎刊)は台湾でも翻訳・出版されたベストセラー、近著「BEER HAND BOOK」(ステレオサウンド刊)は、すでに韓国でも翻訳・出版が決定。日本外国特派員協会会員。NHK Eテレ講師などメディア出演多数。ビール界の第一線で活躍している。